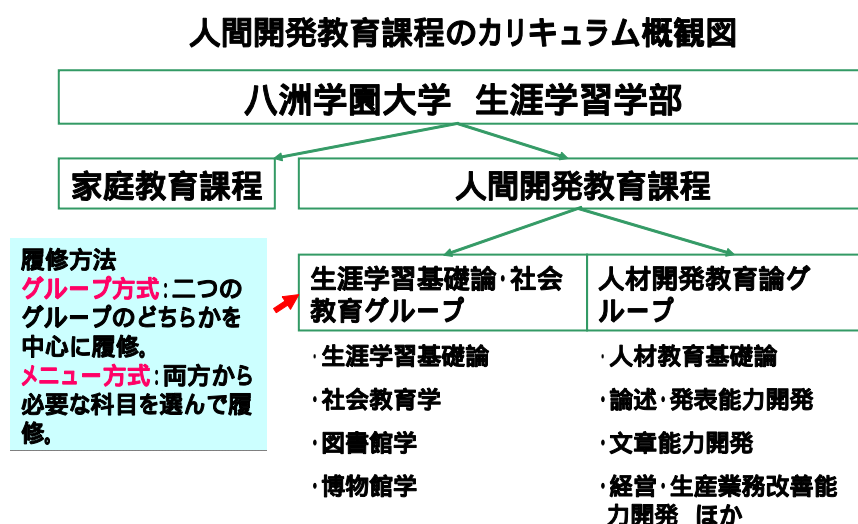


1 人間開発教育課程の専門科目履修方法

人間開発教育課程のカリキュラムと専門科目履修方法は、下図のようになっています。カリキュラムでは専門科目が生涯学習基礎論と、人材開発教育論グループに分かれています。履修する場合には、専門科目をグループ方式か、メニュー方式で履修します。グループ方式は二つのグループのどちらかを中心に履修する方式で、メニュー方式は両方から必要な科目を選んで履修する方式です。



人間開発教育課程の専門科目履修方法については、学生支援センター情報ページの「学習の流れ」の卒業要件のところに、次のように示されています。

「人間開発教育課程では、専門科目が生涯学習基礎論・社会教育グループと人材開発基礎論グループに分かれています。どちらのグループを選択するかにより卒業に必要な科目が異なります。どちらのグループにも所属しないという選択も可能です。」

この「どちらのグループにも所属しないという選択」というのは、どうもよくわからないという質問がきておりますので、説明いたします。

これは、両グループの科目の中から関心のある科目を自由に選択して自分のメニューを作成し、履修してよい、というメニュー方式のことです。

履修規程の卒業要件には「必ず生涯学習基礎論・社会教育グループか人材開発基礎論グループのいずれかを選択すること」という条件はついていませんから、どちらのグループにも属さないメニュー方式で履修することが可能なのです。

人間開発教育課程ホームページ <http://study.jp/univ/ygun/> の「カリキュラム紹介」をご覧ください。その中に「専門科目の履修の仕方」というところがあり、「グループ科目履修方式」とともに「自主的メニュー作成履修方式」という履修方式が載っています。「どちらのグループにも所属しないという選択」というのは、この「自主的メニュー作成履修方式」なのです。

どうぞ、それぞれの関心を生かして、自分で学習メニューを作り、学習を進めてください。

2 単位の履修方法

卒業要件としての 124 単位の履修方法は、下表のようになります。

区分	選択必修	関連科目	自由選択科目	計
	単位数	単位数	単位数	
共通基礎教育科目	20			
基幹科目	8			
共通専門教育科目	10	} 28	} 12	
専門科目	46			
計	84	28	12	124

関連科目：基幹科目、共通専門教育科目、専門科目から28単位

自由選択科目：自由にどこからでも選択(家庭教育課程科目を含む)12単位

卒業に必要な単位：124単位(S科目30単位を含む)

人間開発教育課程の方は八洲学園大学 学習ガイド・募集要項「人間開発教育課程の学び方」に掲載されています。

[説明]

縦軸：授業科目（学則第 24 条）です。

横軸：卒業要件（履修規程第 7 条）です。

- 1 卒論関連科目は、縦軸の授業科目では専門科目です。横軸の卒業要件では、卒論関連科目を選択必修、関連科目、自由選択科目のどこへ入れてもかまいません。
- 2 専門科目は、横軸でいえば選択必修 4 6 単位をこえて何単位になってもかまいません。

関連科目 28 単位、自由選択科目 12 単位をすべて専門科目で履修することも可能です。

3 国家資格科目は、本来、卒業要件ではありません。

- ・ 本学の場合、社会教育主事、司書、学芸員の科目は、人間開発教育課程の専門科目を資格科目に当てていますので、人間開発教育課程の学生の場合には、資格科目を専門科目の選択必修、関連科目、自由選択科目のどこかに位置づけますが、どこでもかまいません。
- ・ 学校図書館司書教諭の資格科目のうち、人間開発教育課程の専門科目でないものは、卒業要件の 124 単位には入りませんので、選択必修、関連科目、自由選択科目とは別に、資格科目として履修することになります。